きふ木造塾「木造だからこその魅力」に迫る



14:00~17:00(受付 13:45~)

場:各務原市産業文化センター

受講料: 一般 / 1.000円 学生/無料 (施設入場料込み)

講義後KAKAMIGAHARA PARK BRIDGEの 見学を行います。(建築家の説明つき)

+見学 木造でつくるということ

kakamigahara park bridgeを設計した2人による講演です。

脱炭素の観点から木造化がしきりに叫ばれる現代、新しい技術と共に様々な木造の形 が考えられています。一般的に木造というと表層的に木が使われている空間をイメージす る人が多いのではないでしょうか。建築的に木造とは「木が主体構造となったもの」であり、 構造体が木であれば、表面に木が使われていなくても木造です。

一方で木の良さは日本人にとって当たり前であり身近なものです。寺社仏閣をはじめ、 一昔前の住宅では床も、柱も、障子も、木であることが当たり前で、木に触れることが 日常でした。木が表層的な装飾でなく構造体として触れられるところにありました。

そんな日常が変わりつつある現代において、私たちが木造でその構造体を美しく見せるこ とにこだわる理由は何か。木の建築によってもたらされるものは何か。そんなことを kakamigahara park bridgeやそれぞれが設計する住宅の事例も交えながらお話しします。



建築家 井端 菜美 先生

近郊駐車場 3時間無料 (以降100円/時)

最客駅

名鉄各務原線 市民公園前駅 名鉄各務原線 各務原市役所前駅



建築家 河合 啓吾 先生



県産材流通課 木造建築推進室

木材利用促進法が改正されました。不意にウッド ショックが襲いかかってきました。受けて、第4 期岐阜県森林づくり基本計画を木造化に対する皆 様への支援策も交えながらお話しいたします。

講義2)+実験

木材の燃え方を知って 火事に負けない木造をつくる

木材でつくるから火事になるのか?木造はRC造・S造 と比べてなぜ火事に弱いと言われるのか?逆にRC造・S 造は本当に火事に強いのか?などについて木材の燃え方 を学びながら、安全な建物を設計する手法を一緒に考え ましょう。「設計者の設計的な配慮」がキーワードです。

令和4年**12**月**17**日(土)

13:30~17:00(受付 13:15~)

場:ヤマガタヤ産業 板蔵ファクトリー

岐阜県瑞穂市稲里88-1

受講料: 一般 / 1,000円 学生/無料

講義中に「焼き杉板づくり」を実際に行い、木材を燃えにくく 使う方法を学びます。

JR東海道本線 穂積駅



定員 60g

さて、この焼き杉実験を通して何を学ぶのでしょう

○ 受講申込書 右記の「お申込み専用サイト」からお申込み頂けます。

お申込み専用サイト: https://www.gifukenchikushikai.or.jp/lecture-application/

○ 応募締切 各講義1週間前迄 先着順

お申込み 専用サイト





継続能力開発(CPD)制度 習 会 CPD 単位は 1 講義は 1 単位の予定。

申し込み 問い合わせ先

益社団法人 岐阜県建築士会

〒500-8384 岐阜市薮田南5丁目14番12号 岐阜県シンクタンク庁舎4階 Tel 058-215-9361 Fax 058-215-9367

https://www.gifukenchikushikai.or.jp/ E-mail info@gifukenchikushikai.or.jp